#### 5月30日(金)必着

### ロボットの基本設計書

ロボットの製作意図や魅力を企画としてわかりやすく、実行委員・協 賛企業が短時間で理解可能な形でまとめてください。

☑ 競技規則を確認した
-------------

☑ 添付あり

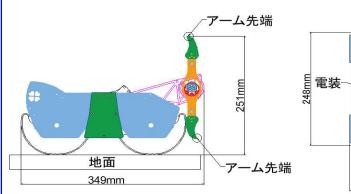
☑ 図がページ内に納まっている

ロボット名 (フリガナ) 15文字以内 キャプテンが所属する会社or学校orチームの名称 (フリがナ) (フリガナ) ハ・ヨネート (フリガナ) トウキョウテ・ンキタ・イカ・クシ・ト・ウセイキ・ョケンキュウフ 東京電機大学自動制御研究部 すでに提出しているエントリー内容と同じ内容

電源に「リチウム系電池」を用いる場合、大会規定品を使用してください。

## 【機体概要】

図1に機体のスタート時の姿勢、図2に上から見た機体概略図を示す。本機体は回転する板状のアームを用いて相手を攻撃することを目的とした機体である。使用する送受信機はFutaba純正プロポの6Kである。アームの機構はスライダクランク機構、脚には四節リンク機構を用いる。図1、図2より機体は幅248mm、奥行349mm、高さ251mmとなっており、大会規定の寸法に収まる。また、アーム先端は図1より地面からの高さ200mmを通過することができる。機体全体に十分なフィレットがかかっており、安全面に考慮している。モーターの数は両脚側に2個ずつ配置し、アーム部に3個配置している。



モーター 2個 脚 取 アーム ボッテリー 取 アーム 大ッテリー エーター 3個 アーム 大端 モーター 2個 437mm

図1 スタート時の姿勢

図2 上から見た機体概略図

# 【脚機構】

図3に脚機構の概略図と脚の接地 点軌跡を示す。四節リンク機構を用いており、位相を90度ずらした4枚の 脚を1ユニットとし、合計4ユニットの 16枚の脚によって走行を行う。また、 赤線は脚の接地点軌跡を示しており、脚裏の接地面は360度外側を向いて回転していない。よって、脚の 機構は大会規定を満たす。



図3 脚機構の概略図と接地点軌跡

<	ロボットのスペックを	記入してください>	
	スタート時の寸法(mm)	幅 248 mm 奥行 349 mm 高さ 251 mm	
	重量(g)	3290 g	
		た会規定Li-Feバッテリー:2本	
	駆動源(種類・個数)	n 大会規定のモーター(RS-380PH) × 3 個 脚 大会規定のモーター(RS-380PH) × 4	個
	网位 到 加尔(作主 块 ) 旧 女义 /	の他 □ ←☑を入れて、上記青枠内に記載ください。	

5月30日(金)必着

## ロボットの基本設計書(添付シート)

A4一枚に収まらない場合、こちらのシートをお使いください。

添付

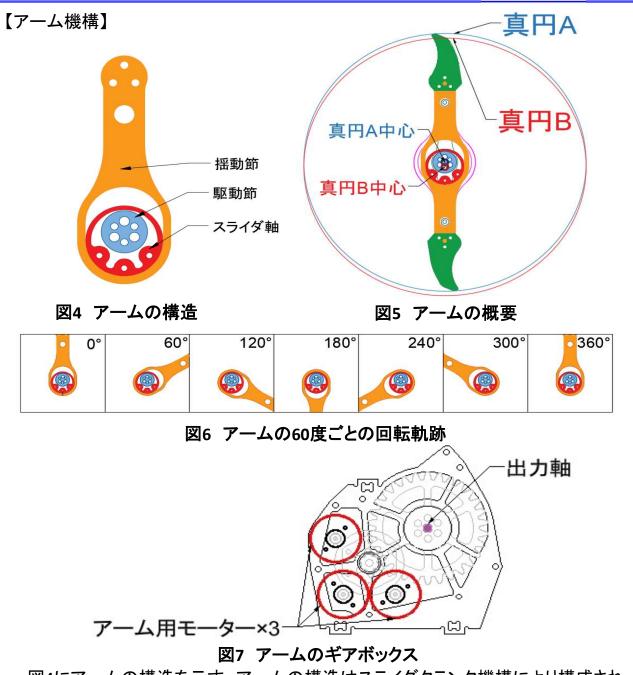


図4にアームの構造を示す。アームの構造はスライダクランク機構により構成されており、図5のように上下で1組のユニットを2組用いている。駆動節が回転することで図6のアームの回転軌跡のように揺動節がスライダ軸に沿って揺動運動を行う。また、図5より駆動節を中心としたアームの真円Aとスライダ軸を中心としたアームの真円Bの中心は離れているため、2つの円の中心は一致しない。このことから、アームの先端の軌跡は最低2点以上の十分に間隔の空いた円弧中心を持つ連続した曲線を描く。そして図7より、アームの出力軸1つに対しモーターは3つ用いられているため大会規定を満たす。

5月30日(金)必着

## ロボットの製作目標

ロボット名(フリガナ)15文字以内	キャプテンが所属する会社or学校の名称(フリガナ)			
(フリガナ) <u> </u>	(フリガナ) トウキョウデンキダイガクジドウセイギョケンキュウブ			
utivh名 SHSバヨネート	東京電機大学自動制御研究部			
<今回のロボットの製作目標を教えて下さい。>				
☑ ロボットを完成させること □ 前回のロボット	を超えること			
□ 新しい材料を使うこと □ 新しいメンバ-	で作ること 図 前回より良い結果(成績)			
〈具体的に(自由記載)〉				
	い製作しました。また、ステージ内を激しく動き回			
れるような脚の完成を目指しました。				
<目標実現にむけた工夫を教えて下さい> 〈具体的に(自由記載)〉				
足効率を向上させ、脚機構を4枚1ユニットとし	」. 走破性の高い小型機を目指しました。			
	ぶくし、アーム部を小型機に収まる大きさに設計し			
ました。				
<ロボットの名前の由来(30文字以内)>				
好きなキャラの技名が由来です。 				
<b>&lt;ロボットの特徴(50文字以内)&gt;</b>				
小型回転ブレードとして機動性で優位に立ち	回り相手を弾いていきます。			
- <b>- - - - - - - - - -</b>	- 			
	ら17時まで)に行いますので、キャプテンあるはい連絡者の 記入ください。また、大会当日までに夏休み、お盆休みをはさ			
みますのでご注意ください。				
● 応募方法等、ご不明な点は大会事務局までお問				
	月させていただき、その範囲を超えて利用することはありませ			
● 大会終了後に、基本設計書(個人情報除く)はホ	一ムペーンにて公開させて頂きます。			
	OBOT M. Feetha,			
<連絡先> 第20回かわさきロギット競技士会宝行系員会事				
第30回かわさきロボット競技大会実行委員会事務局 E-mail kawarobo-sanka@kawasaki-net.ne.jp				
	KAWASAKI			

- ◆ご記入いただいた個人情報は下記の目的で利用させていただき、その範囲を超えて利用することはありません。
- 1. 申込み・問合せに対する回答のご連絡 2. 大会に関する事務連絡 3. 大会パンフレット・報告書等の配布物 4. 書類審査 5. かわさきロボットに関するイベントのお知らせ、アンケートの実施 6. 展示会・セミナー等の案内 7. 大会ホームページへの掲載

- ※ご記入いただいた個人情報を申込者の同意なく第三者に提供することはありません。